

コース名	<b>77-B 中学校プログラミング教育</b>	難易度	★
ねらい	プログラミング教育についての理解を深め、生徒のプログラミング的思考につながる論理的思考力を育てるために、技術科の教材開発や授業づくり、授業改善を目指します。		
対象者等	【自由応募】中学校の教員，特別支援学校（中学部）の教員		
コース記号	期 日 ・ 時 間	予定人数（自由応募）	
B	8月8日（木） 9:30～16:30	40人	
講 座 例		研 修 内 容	
<p>アクティビティ図のかき方</p> <p>スタート ●</p> <p>処理内容</p> <p>分岐・合流</p> <p>終了 ●</p> <p>処理内容</p> <p>条件は枝に書く</p> <p>スクラッチによるプログラミング例</p>		<p>【講義・実習：技術科 情報の技術で扱うプログラミング】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・双方向性のあるプログラミング</li> <li>・ネットワークを利用したプログラミング</li> <li>・計測・制御を目的としたプログラミング</li> </ul> <p>【講義・実習：スクラッチによるプログラミング】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・順次型プログラム</li> <li>・分岐（場合分け）型プログラム</li> <li>・繰り返し型プログラム</li> </ul> <p>【講義・実習：授業での効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で活用できる計測・制御の紹介，実習</li> <li>・活用方法の検討</li> <li>・次期学習指導要領に合致する実践検討</li> </ul>	
使用ソフト等	Scratch 他		

◆作成するファイルの持ち帰りを希望される場合は、USBメモリ等の媒体の持参，及び、「情報端末等持ち込み使用管理票」の提出をお願いします（p.42備考参照）。